資料3

松山市こども計画の点検・評価について

令和8年11月12日

松山市こども計画の点検・評価

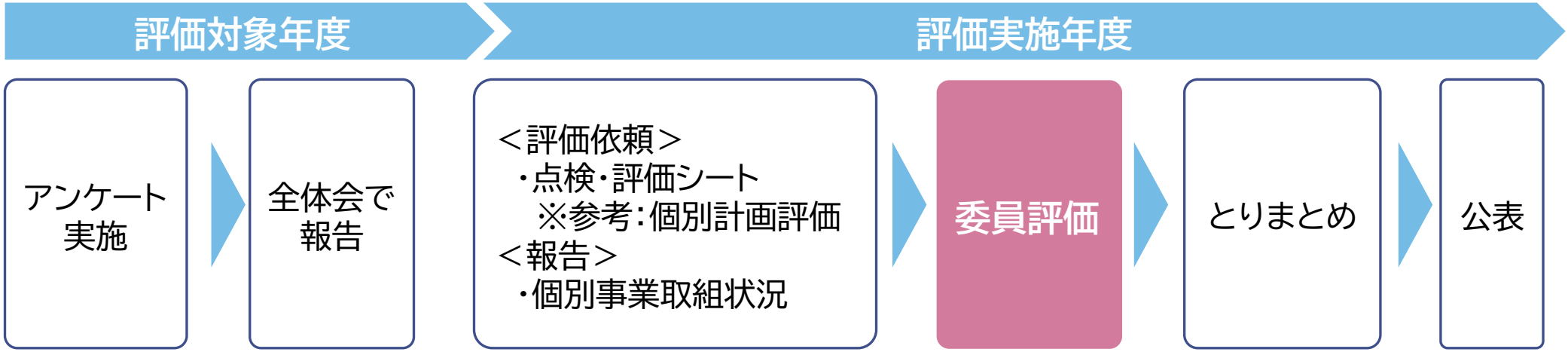
～こども計画抜粋～

こども・若者・子育て当事者に対して、本計画の取組状況に対するアンケートを行い、ご意見や評価をいただくとともに、松山市子ども・子育て会議で、毎年度成果指標等について点検します。計画策定後には、PDCAサイクル（計画、実行、評価、改善）に基づき、計画の推進に努め、事業の進捗状況を管理・評価するに当たっては、こども・若者・子育て当事者の視点に立ち、個別事業の進捗状況に加え、計画全体の成果についても点検、評価し、施策の改善や見直し及び新たな事業や取組の検討につなげます。

点検・評価シートにより評価を実施

1. 基本方針	基本方針ごとにシートを作成
2. 成果指標	こども計画に関するアンケート、統計調査から指標の実績
3. 関連主要事業実績	推進施策ごとに、個別事業の取組み内容、実績等
4. 全体評価と今後の見込	成果指標の数値に影響した事項や、市民の声、課題や今後の方向性等
5. 評価	

2～4の記載事項、事務局の自己評価を参考に、5の委員評価欄に0～5の6段階評価を行う。



評価方法

事務局

基本方針ごとに、点検・評価シートを作成
- ▶成果指標の実績
- ▶関連主要実績
- ▶全体評価と今後の見込
- ▶自己評価

委員

シートの内容を確認し、委員評価を実施し、事務局へ提出
- ▶6段階で委員評価
- ▶意見等があれば意見書を提出

（参考）包含する個別計画の評価

ひとり親家庭等自立促進計画
こどもの貧困の解消に向けた
対策についての計画

子ども・子育て支援事業計画

成育医療等に関する計画

事務局

集計・とりまとめ
- ▶各委員の6段階評価を平均し四捨五入した数値を最終評価とする

最終評価といただいた意見（匿名）を、市HPで公表

評価基準

評価

	1年目 （令和7年度）	2年目 （令和8年度）	3年目 （令和9年度）	4年目 （令和10年度）	5年目 （令和11年度）
自己評価					
委員評価					

＜評価基準＞
成果指標の達成度と推進施策の充実度を総合的に判断して数値評価を行う。

5…施策の推進に顕著な成果がみられ、方針が概ね実現されている
4…高い水準で施策が実施され、相当の成果が認められる
3…計画通り施策が実施され、方針実現に向けて成果が上がっている
2…一定の成果はみられるものの、さらなる取組が求められる
1…成果が乏しく、改善を要する
0…事業が未実施、または計画見直しや実施体制の再構築が必要

※委員評価は本日の実績報告を踏まえ、後日、実施